



## 成人式で歌声を披露した 洞爺湖町出身の シンガーソングライター

Moss Green ACOさん



**成** 人式のアトラクションで、同級生を前に少し照れくさそうに歌いだすと大きな声援が会場に響き渡りました。

4歳からピアノを習い、音楽大好き少女が、高校3年生の時、ソニーオーディションを受けたこ

とがきっかけで、関係者の目にとまり、音楽活動が始まりました。

現在メジャーデビューをめざし、札幌を拠点に音楽活動を行っているが、昨年10月に札幌ドームで行われた日本ハム S 楽天戦では、国家斉唱に抜擢されるなどその活動は広がりをみせています。

「札幌に出てから故郷がより一層好きになった。洞爺湖町が私の原点です」と言うように、ヒアシンスという曲のプロモーションビデオに洞爺湖を使用したり、今月のとうや冬まつりにも参加するなど、地域への愛着は深まっています。

3月には音楽の専門学校を卒業し、「東京へ進出して活動を広げ、自分の歌を通して洞爺湖町を多くの人に知ってもらいたい」と将来の夢は広がります。



自衛隊と連携協定を締結した胆振7市町長

協定では、町民を災害から保護するために必要な体制の強化を目的に、相互連携、広域連携、日常的な情報連絡体制の充実が明記されました。お年寄りなど

災害時の連携協定の締結を行っています。

締結式では、胆振7市町の首長が、第7師団長と胆振総合振興局長の立会いのもと、第71戦車連隊長とそれぞれに調印しました。

の災害弱者に対する救護体制や避難所に隣接する場所にヘリポートを確保することも盛り込まれました。

洞爺湖町では、大規模災害時には、従来から自衛隊に支援の要請を行ってきましたが、同協定の締結で、北海道や陸上自衛隊との連携を一層深め、広域的な災害対策が力強く発揮できる体制が構築されました。

# 自衛隊と災害時の連携協定締結

12月25日、室蘭市の西いぶり広域連合で、室蘭市など胆振7市町が、陸上自衛隊第7師団第71戦車連隊と、災害時の連携強化を目的とした協定を結びました。

協定を結んだのは、室蘭市、登別市、伊達市、洞爺湖町、豊浦町、壮瞥町、白老町。

東日本大震災以降、北海道と北部方面隊、千歳市と陸上自衛隊第7師団第11普通科連隊が、

## 広告